

## 多面的機能支払交付金事業広域化の経過について

### 1、経緯（いきさつ）

農家の高齢化と後継者不足による課題が深刻化している中で、特に、農産物需要の低迷と農機具の高額化などにより、農業経営を断念する農家が増加していくことや、高齢に伴う専業農家の廃業により、農地の遊休化や耕作放棄地が拡大化する恐れが現実味を帯びてきました。

これらのことを踏まえて、与布土地域自治協議会では平成 28 年度から、地域の重点課題に対する 3 つの重点目標を掲げ、その一つを、「農業振興、観光対策」としました。

平成 29 年に入って農家の将来に対する思いを確認するため、農家の意向調査「地域の農業と豊かな自然を継続するための状況調査」を実施したところ、「将来の農業後継者がいない」「農地の管理をどうすればいいかわからない」など、将来に不安を感じている農家がたくさんあることが分かってきました。

この意向調査と相まって、地域からも「何らかの取り組みが必要ではないか。」との声が多く聞かれるようになり、与布土地域自治協議会において、その具体的な対策について検討を進めていくこととしました。

新たな対策として、地域おこし協力隊の配置を市に要望するとともに、専門家のアドバイスや視察研修等を行うために、県の補助事業を要望するなど、平成 30 年度の事業計画の推進に向けて準備を行っていきました。

平成 30 年度には地域おこし協力隊が着任するとともに、先進地の視察や各地域で取り組んでいる情報を収集するとともに、地域の声を聞く場を設けることが重要であるとして、「地域の農業を考える座談会」を開催することとしました。

計 4 回の「地域の農業を考える座談会」を開催した結果、座談会の総意としては、農地環境の健全な維持管理を、地域全体で行っていける仕組みを作ること、その方法については、地域に農地管理を担う法人を組織し、草刈り事業や休眠農機具の有効活用事業、地域で取り組む 6 次産業化（地域商社事業）などに取り組むこととしました。

また、法人の設立とともに、農地環境を維持するための事業である「多面的機能支払交付金事業」を活用していくことが有効であることや各集落における農地環境維持活動のバランスを確保する必要があることから、未実施集落の取り組みを促すために、事務の簡素化や集落の負担軽減を図るための広域化を進めることとしました。

令和元年度に入り、自治協の定期総会において、多面的機能支払交付金事業の広域化についての事業計画を提案し、承認を得て、令和元年 5 月下旬から多面的機能支払交付金事業実施集落においては、現担当者において、未実施集落については、新たに担当者を選出し、2 班編成で打合会を開始しました。

10 月からは与布土地区全集落において広域化準備委員会を開始し、広域協定締結に向けて準備を進めてまいりました。

新年度に入り、令和2年4月1日付けで、広域協定を締結し、4月10日に多面的機能支払交付金事業の広域協定組織「与布土広域郷守会」の設立総会を開催するに至りました。

## 2、協議経過

### (1) 実施集落打合せ会の開催

開催年月日	協議内容
令和元年5月30日(木) (第1回打合せ会)	広域化に向けてのスケジュールについて 今後の検討項目について
令和元年6月24日(月) (第2回打合せ会)	各集落の作業日当、機材の借上げ料等の状況 確認及び料金の調整について 多面的機能の増進を図る活動の統一化について
令和元年7月10日(水) (第3回打合せ会)	広域事務局と各集落の業務分担について 長寿命化交付金の運用方法について
令和元年7月30日(火) (第4回打合せ会)	集落ごとの交付金額の概算と広域事務局の事務 費負担の割合について 作業日当、機材借上げ料金等の統一について
令和元年8月26日(月) (第5回打合せ会)	交付金の管理方法について 日当、借上げ料等作業単価の最終確認について 長寿命化交付金の運用方法の確認について 広域事務局事務費の積算方法について

### (2) 未実施集落打合せ会の開催

令和元年5月27日(月) (第1回打合せ会)	多面的機能支払交付金事業の概要説明 集落における作業とスケジュールについて
令和元年6月25日(火) (第2回打合せ会)	対象農地の選定について 隣接集落との境界調整について
令和元年7月24日(水) (第3回打合せ会)	対象農地の確定について 隣接農地の境界確定について
令和元年8月20日(火) (第4回打合せ会)	作業日当、機材借上げ料金等について 対象農地の最終確認について

(3) 多面的機能支払交付金事業広域化準備委員会の開催

令和元年 9 月 26 日 (木)	多面的機能支払交付金事業広域化にかかる説明会の開催
令和元年 10 月 21 日 (月) (第 1 回準備委員会)	広域組織の構成について 広域協定書の作成について 広域協定運営委員会の設置と運営委員会規則及び細則の作成について 実施集落にかかる集落組織の解散及び新集落組織の運営内規の作成について
令和元年 11 月 11 日 (月) (第 2 回準備委員会)	広域協定運営委員会規則及び細則の規定内容の検討について 広域組織の名称について
令和元年 12 月 2 日 (月) (第 3 回準備委員会)	広域協定運営委員会規則及び細則の規定内容の検討について
令和元年 12 月 19 日 (木) (第 4 回準備委員会)	広域協定 (案)、運営委員会規則 (案) 及び細則 (案) の再検討について 広域組織の名称について (再検討)
令和 2 年 1 月 22 日 (水)	多面的機能支払交付金事業説明会及び意見交換会
令和 2 年 2 月 4 日 (火) (第 5 回準備委員会)	集落委員会の運営に関する内規について 構成員名簿の作成について 農道・水路マップの作成について 長寿命化にかかる工事見積額の徴収について
令和 2 年 2 月 25 日 (火) (第 6 回準備委員会)	広域組織の名称について 広域組織運営費の負担割合について 広域協定にかかる今後のスケジュールについて
令和 2 年 3 月 9 日 (月) (第 7 回準備委員会：最終)	広域協定運営委員会細則について 集落委員会の新年度事業計画 (予算) について 広域運営委員会委員の選出について
令和 2 年 4 月 1 日 (水)	多面的機能支払交付金事業の広域協定の締結 4/1 付けで朝来市長に協定書を提出
令和 2 年 4 月 10 日 (金)	多面的機能支払交付金事業の広域協定組織 与布土広域郷守会の設立総会を開催
令和 2 年 5 月 1 日付	与布土広域郷守会協定の認定